



都路

未来を創る
人間性豊かな 都路っ子の育成

令和4年4月6日

発行責任者 校長 國 分 洋

創立6年目 令和4年度 都路小スタート

春うらかな季節となりました。

お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。

新入生7名を迎え、全校児童41名で、令和4年度の都路小学校がスタートしました。

人事異動により5名の教職員と新たなスタッフが着任しました。幼小中一貫教育を柱に、「未来を創る 人間性豊かな都路っ子の育成」を目指し、子どもたちの安全安心な学びの環境づくりと、健やかな成長のために、「チーム都路」で力を尽くしてまいります。今年度も、保護者の皆様のご理解とご支援をどうぞよろしくお願いいたします。（裏面「グランドデザイン」もご覧ください。）

都路小 HP R4.4.5現在

訪問者 399,350人

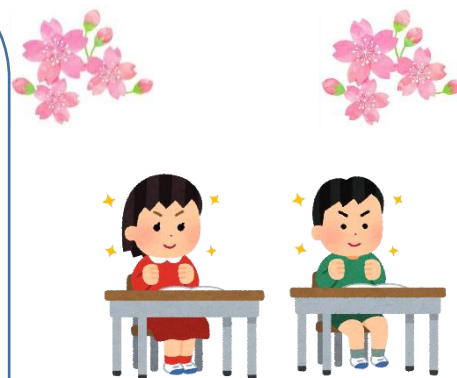
アドレス



※都路っ子の活動をほぼ毎日更新中！

令和4年度の教職員は次のとおりです。

職員紹介については、保護者、地域の皆様には、紙面にて掲載したものを配付させていただきましたが、個人情報のためホームページ上での掲載は、控えさせていただきます。



第一学期始業式より～安全で楽しい学校生活を送るために～

始業式では校長から子どもたちへ次のような話をしました。家庭での励ましをお願いいたします。

2年生から6年生のみなさん、進級おめでとうございます。新年度のスタートにあたり、みなさんに、がんばってほしいことを二つお話しします。

一つ目は「夢や目標に向かって全力でがんばろう」です。「できなかったことができるようになった。」「最後まで全力でがんばった。」ということをどんどん増やしていきましょう。

二つ目は「いのちと健康を守ろう。」です。「手洗い・消毒」「マスクの着用」などに気を付けながら、自分の健康はもちろん、家族や友だちの健康を守るため、感染予防にしっかり取り組んでいきましょう。また、交通事故や地震から身を守ることに気を付けていきましょう。

みなさんは、都路の未来を創る大切な存在です。「未来を創る」ということは、「新しい自分を創る」ということです。たくさんのことにチャレンジし、新しい自分や成長した自分を発見できる、すてきな毎日にしていきましょう。

最後に、これから入学する7名の1年生に、学校のことをやさしく教えてあげてください。



教育目標 「未来を創る 人間性豊かな都路っ子の育成」

都路小の使命：子どもの未来を地域とともに育む学校

都路小の特色と強み

- 少人数ならではの機動性
- 表現の機会の十分な確保
- 互いを理解しあっている集団意識
- 一人一人の問いの確実な把握
- 自分たちの住む地域に対する誇り

都路っ子を育む「学校応援団」
コミュニティスクール 学校運営協議会
学校支援地域本部 都路スポーツ少年団
復興応援隊 都路地区のたくさんの皆様

幼小中一貫教育

田村市教育大綱

- 基本方針 『未来を担う 人づくり』
- 田村市の教育10のキーワード
- 田村っ子ルール10 心のかけはし

都路中学校

自らの志を語り
目標に向かって
主体的に努力できる生徒
・挑戦・協働・自律・発展

都路こども園

明るく元気 思いやり
自分のできる
楽しく食事

くめざす教師像>

- ①協働し、互いに高め合う教師集団
- ②子どもを「深い学び」に導く教師
- ③子どものよさや特長を生かす教師



<望ましい保護者・家庭の姿>

- 子どもが規則正しく生活できる家庭
- 将来の自立を見通したしつけ
- 子どもと仲間を大切にし、学校と協力し合う。
- 子どもの努力と進歩を認め、励ます。

めざす子ども

重点項目

具体的実践事項

みずから進んで学ぶ子ども

やさしく思いやりのある子ども

こん気強くやりぬく子ども

じぶんのよさに自信を持ち、さらに伸びようとする心

1 少人数のよさを十分生かした授業

- ・「授業スタンダード」を踏まえた
小中一貫による授業づくり
- ・「重ね学び」「連続的な問いの追究」による
主体的に学ぶ授業
- ・アンケート「学ぶことが楽しい」 90%
- ・県学力調査との到達度比較 2P以内

2 主体的な学習習慣

- ・授業と運動し、主体的に取り組む家庭学習実現
を目指すプログレスファイルの活用
- ※家庭学習 学年プラス10分 85%

3 読書の質・量の拡大

- ・学年読書目標達成 95%
(低40冊 中30冊 高20冊)
- ・読み(借り)たくなる学校図書館や校内環境の
整備
- ・書く力を高める新聞活用(NIE) (週1回)
- ・家庭の音読(毎日) 親子読書(年2回)

4 情報教育・外国語活動の推進

- ・ICT機器の授業活用によるプログラミング教育
実践の公開
- ・タブレット端末の月別活用時間
(低10時間 中15時間 高20時間)
- ・学活や道德の授業でのICT活用による情報モラ
ルの向上(3～6年)
- ・small talkを取り入れた学ぶ必然性のある場面
設定
- ※「外国語科、外国語活動が楽しい」95%

1 基本的生活習慣の確立と規範意識の育成

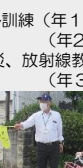
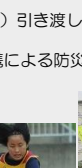
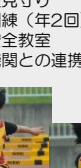
- ・日常的な教員や子どもどうしによる
「よさ」の価値付け 100%
- ・毎日のあいさつ運動 90%
- ・「田村っ子のルール10」「心の道標」の継続的指導
自己評価
- ・いじめ、不登校の未然防止 90%
- 児童教育相談 (年2回)
- いじめアンケート (年3回)

2 考え議論する道德教育

- ・道德教育推進教師を中心とした授業研修(年1回)
- ・授業参観時の道德授業公開(年1回)

3 体験的な活動や故郷を愛する心を育む

- ・自然観察教室をおとしたふるさとと里山についての
学び(下学年：年2回)
- ・都路カルタ遊び、だんごさし、つるしびな作り等の
地域伝統文化の継承
- ・小中一貫による総合的な学習活動を中心とした地域
教材の開発・活用
- ・授業、学校行事等における地域の方々との交流
- ・地域の方々への感謝の会(2月)



1 体位体力の向上

- ・目的意識を明確にした体育学習カードの活
用(マラソン、なわとび、鉄棒等)
- ・中学校教員と連携した体育科授業
- ・運動の日常化
(ランランタイム、ピョンピョンタイム等)
- ・特設部活動での全職員の指導
- ・体力テスト前年比プラス評価児童15%

2 健康教育・食育の充実

- ・健康課題(肥満・う歯)解決のための
小中9年間を見通した健康指導
(歯科教室年1回)(身体測定年3回)
- ・個々の健康課題に応じた個別指導の充実
(年3回)
- ・担任・養護教諭・歯科衛生士の連携指導
う歯治療処置率 100%
- ・年2回の生活習慣調べ
- ・早寝早起き朝ご飯の推進
- ・自分の健康を自分で守る意識向上
病欠欠席0名年間110日

3 安全教育の徹底

- ・登下校見守り
- ・避難訓練(年2回)引き渡し訓練(年1回)
- ・交通安全教室(年2回)
- ・専門機関との連携による防災、放射線教育
(年3回)



特別支援教育をベースとした教育活動

- ・どの児童も持つ発達課題の理解と支援
- ・個のニーズに応じた組織的な支援体制

重点項目達成のための年間ステージ STEP 3 / 3

ステージ	前期 4月～6月 いっしょに！	7月～10月 負けないぞ	後期 10月～12月 ありがとう	1月～3月 よし！
ねらい	大きな声であいさつ 学びの集団づくり 学年をこえた協働	具体的な目標・計画 【体力・学力】 粘り強いチャレンジ 「やればできる」意識	仲間との協働により学ぶ 自分のよさ仲間のよさの価 値づけ チャレンジ成果の振り返り	成果を認め合う 周りの人やものに感謝 新しい学年への希望
行事等	入学式・始業式4/6 ふくしま学力調査4/13 全国学力調査4/19 1年生を迎える会4/27 運動会 5/21 宿泊学習45年 6/3～6/4	全校学習旅行7/25 保護者アンケート① 計算・漢字オリンピック④ 地区小学校音楽祭8/18 地区小学校陸上大会9/16 修学旅行 9/21～9/22 市防災訓練 10/2	学習発表会 10/29 保護者アンケート②	市学力調査1/25 計算・漢字 オリンピック② 感謝の会 6年生を送る会2/22 修了式・卒業式3/23